



ゆかみ通信

令和4年
6月号

丹波篠山市立八上小学校・幼稚園だより

令和4年度 学校教育目標

豊かな心を育み 自ら学び たくましく生きる 児童の育成

今川義元の「むごい教育」を知っていますか

戦国時代、駿河国(今の静岡県)を治めていた今川義元は、当時の習わしに従い、竹千代(のちの徳川家康)を人質にとりました。その時、義元は家来に「竹千代に『むごい教育』をせよ。」と命じました。家来たちは「『むごい教育』だから、厳しく鍛えあげろということだろう」と解釈して、早朝から竹千代を武芸に励ませるなど、一日が終わった夕方には厠(かわや:お手洗いのこと)で腰を下ろせなくなるほど厳しくしたのです。

数日して、義元は、竹千代の養育係を呼んで尋ねました。「『むごい教育』をしているか？」すると、養育係は「はい、『むごい教育』をしています。朝起きるときからすべて駆け足で行動させ、三食は粗食を与え、休憩も最小限にして、水練・剣術・槍術・馬術・学問に励ませ、修行僧のように鍛錬しています。一度ゆっくり見てください。」と得々と報告しました。これを聞いていた義元は、語気を荒げて「それは『むごい教育』ではない。」と怒りました。義元は、家来たちの様子を見て「お前たちには、余の意図がわからんのか。それは『むごい教育』とは言わん！竹千代には、贅沢な食事を与え、朝から晩まで美味しいものを好きなだけ食べさせよ。寝たいと言ったらいつでもいくらでも寝かせてやり、休みたいと言ったら休ませよ。夏は暑くないように涼しくしてやり、冬は寒くないよう暖かくしてやれ。武術や学問が嫌だというなら、無理にやらせるな。本人の望む通りに、何でも与えてやり、好きなことを好きなだけさせて、どんなわがままでも聞いてやれ。そうすれば大概の人間は駄目になる。」と諭しました。義元は、これから武士として生きていく竹千代の将来を恐れ、わがまますべてを許して楽をさせることで、「辛いことにすぐに弱音を吐き、気力のない」骨抜きのだめ人間にしようとした。義元のいう「むごい教育」とは、「厳しく教育すること」ではなく、

必要以上に「甘やかすこと」だったのです。

現代と戦国時代を同じように比較することはできません。そして、私たちは、武士として生きる子を育てていくのでもありません。私たちの願いは、子どもたちのより良い「ひとり立ち」にあります。そのためには何をしなければいけないのでしょうか。子どもが食事の好き嫌いやゲーム三昧の生活をしていたら・・・、携帯がほしいと言ってきたら・・・、どうすればよいのでしょうか。子どもの心の様子をしっかりと捉えながら、時には厳しく、時には丁寧に導いていくことが、私たち大人に求められていると思います。きまりやあいさつの大切さを教え、感謝する心や我慢する心を養うことが大切ではないのでしょうか。子どもたち、一人一人に合った方法は何かを考えながら、家庭と学校とが連携し、取り組んでいきたいと思っています。



ピアサポート(互いに助け合う活動)

仲間のことを互いに助け合う活動をピアサポートと言います。友だちの困りごとを仲間どうして解決する活動です。

そのためには仲間のことを想う気持ちはもちろん大切ですが、それとともに話を聞き、ともに困りごとを解決するスキルを身につけることも大切になります。

6年生はよりよいピアサポート活動を行うために、話の聞き方、質問の仕方、問題解決や対立の解消についてロールプレイを通して学んでいます。

右の写真は、学んだスキルをもとに縦割り班のメンバーの困りごとについて相談活動を行っているところです。



7月行事予定

日	曜	学校(園)行事	日	曜	学校(園)行事
1	金	登校指導 幼:体重測定 代表委員会 自然学校(帰校日)	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	海の日
4	月	朝会 音楽の広場ワークショップ	19	火	高城集会(七夕集会) 全校終会 14:05 大掃除・ワックスがけ5校時 幼小:給食最終日 幼:誕生会
5	火	PTA合同委員会④ 19:00 民生委員懇談会 16:00	20	水	終業式 全校終会 11:30
6	水	全校終会 14:05 個人懇談 14:15	21	木	夏季休業日
7	木	全校終会 14:05 個人懇談 14:15 家庭学習の日 学級費引落日	22	金	
8	金	全校終会 14:05 個人懇談 14:15 外掃除 スクールカウンセラー 幼:夏のお楽しみ会 学校評議員会	23	土	
9	土		24	日	
10	日		25	月	
11	月	人権朝会 幼:諸費集金日	26	火	
12	火	音楽の広場(5・6校時)	27	水	
13	水		28	木	
14	木	クラブ③ 家庭学習の日	29	金	
15	金	登校指導 安全点検日 地区児童会 代表委員会 PTA あいさつ運動	30	土	
			31	日	